

平成18年度第18回人間文化研究機構役員会議事概要

- 日 時： 平成18年12月12日（火）14：00～16：50
- 場 所： 機構長室
- 出席者： 機構長、長野、朝岡、大崎、五味の各理事、新保監事
- 陪席者： 事務局長、本部総務、財務、施設の各課長
- 議事：
 - 1 前回議事概要案について
平成18年度第17回議事概要案を了承した。
 - 2 職員の昇給に関する細則等の制定について
事務局長から、職員の昇給に関する細則案に対する各機関過半数代表者からの意見について説明があり、了承した。
 - 3 給与改定等について
総務課長から、給与改定等に関する課題の検討状況等について説明があった。
 - 4 19年度計画の作成について
長野理事から、19年度計画の作成基本方針案について説明があり、了承した。
 - 5 著作物取扱規程の制定について
朝岡理事から、著作物取扱規程案について説明があり、了承した。
 - 6 研究教育職員組織の整備に関する基本方針について
長野理事から、学校教育法の一部を改正する法律等の施行に伴う研究教育職員組織の整備に関する基本方針について説明があり、了承した。
 - 7 地域研究推進事業の執行について
事務局長から、地域研究推進事業の執行状況及び執行予定について説明があり、了承した。
 - 8 広報活動の在り方について
事務局長から、標記の件に関し、「月刊みんぱく」11月号に対する抗議（投書）への対応についてこれまでの経緯等の説明、及び機構長から徳永研究振興局長への説明状況の報告があった。
また、広報にかかる有識者会議を開催することとした。
 - 9 学校施設等における吹き付けアスベスト等使用実態調査について
施設課長から、吹き付けアスベスト等使用実態調査結果について説明があった。
 - 10 中期目標期間の評価（暫定評価）について
大崎理事から、暫定評価に関する検討状況及び機構における課題について説明があった。

- 11 総合研究大学院大学の在り方に関する研究会について
大崎理事から、11月29日（水）に開催された総合研究大学院大学の在り方に関する研究会における議事内容について説明があった。
- 12 政策評価・独立行政法人評価委員会の意見について
事務局長から、国立大学法人評価委員会の行った所管国立大学法人等の平成17年度の業務の実績に関する評価結果についての政策評価・独立行政法人評価委員会の意見について説明があった。
- 13 学術研究の推進体制に関する検討について
事務局長から、科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会での検討状況について説明があった。
- 14 19年度会議開催日程について
総務課長から、平成19年度人間文化研究機構主要行事予定表案について、今後、関係会議等で調整を行った上、決定するとの説明があった。
- 15 研究資源の共有化推進について
朝岡理事から、研究資源共有化推進事業の進捗状況について説明があった。
- 16 国文学研究資料館移転後における跡地処分について
財務課長から、国文学研究資料館移転後における跡地処分についての国立大学財務・経営センターとの協議状況について説明があった。
- 17 国際連携協力促進事業について
長野理事から、国際研究集会等についての現時点における予定について説明があった。
- 18 連携展示について
五味理事から、12月6日開催の連携展示ワーキンググループにおける議事内容について説明があった。
- 19 次回議題について
事務局長から、平成18年度第19回議事次第案について説明があった。

以上